



ゆずり葉だより

健康で
明るい
楽しい
まちづくり



春 第59号

編集・発行/ゆずり葉コミュニティ 事務局・広報 <発行部数> 4,500部
 <住所> 〒665-0024 宝塚市逆瀬台6丁目1番1号 宝塚市立逆瀬台小学校内
 <Eメール> m@yuzuriha-c.web7.jp <連絡先> 中村 TEL72-5644
 <掲示板> http://8507.teacup.com/yuzuriha/bbs/? (自由投稿版)
 <ブログ> http://www.hnpo.comsapo.net/yuzuriha/
 <ホームページ> http://yzzrh.exblog.jp/ <TEL/FAX> 0797-73-8839

逆瀬台小学校区
10,000人のまちづくり

平成21年度会計決算報告 (単位:円)

収入の部	予算額	実績額	摘要
前年度繰越金	104,024	104,024	平成20年度からの繰越金
市の補助金(1)	386,000	386,000	補助金交付要綱第5条1~3号
市の補助金(2)	170,000	170,000	補助金交付要綱第5条4号
社会福祉協議会の助成金	148,000	148,000	福祉C支援事業
〃	80,000	80,000	ふれあいいきいきサロン支援事業
〃	30,000	—	年末年始地域ささえ愛事業
協賛金	110,000	110,230	1戸当たり30円/年
広告収入	130,000	130,000	『ゆずり葉だより』広告料
雑収入	500	106	利息、寄付
合計	1,158,524	1,128,360	
支出の部	予算額	実績額	摘要
活動費	170,000	164,776	組織運営、地域課題事業
広報紙・HP事業費	416,000	410,364	広報紙年4回発行
市の補助金(2)支出	170,000	170,254	域内の夏まつり(外)活性化事業
福祉C支援事業費	148,000	150,215	宝塚市社会福祉協議会の助成金
ふれあいいきいきサロン	80,000	80,921	同上・ゆずり葉シニアサロン新設
年末年始地域ささえ愛	30,000	—	同上・阪神大震災メモリアル事業
会議室等使用料	3,000	1,800	コミュニティルーム使用料
プリント・コピー・文具代	60,000	58,624	
予備費	81,524	—	
小計	1,158,524	1,036,954	
次年度繰越金	—	91,406	
合計	1,158,524	1,128,360	

***** 特別会計 *****

1. 拠点施設運営協力積立金特別会計

拠点施設運営協力積立金	20年度残高	収入	支出	残高
21年度	354,341	78,421	2,090	430,672

2. 県民交流広場事業特別会計

県民交流広場事業	20年度残高	収入	支出	残高
21年度	33,216	450,028	476,704	6,540

平成22年度定時役員会(総会)を

4月25日(日)午前10時から開催します
オープンな会議ですから、奮ってご参加ください



「ゆずり葉コミュニティ」の定時役員会を「ゆずり葉コミュニティルーム」で標題のとおり開催します。

議題は、平成21年度の活動報告と会計決算・監査報告ならびに平成22年度の役員選任・委員選出および事業計画と会計予算の審議・承認です。

平成21年度の活動報告と会計決算は、概要次のとおりです。

全体活動事業

(1) 定時役員会は、従来の総会に代わるものであるが、21年度役員選任の遅れから会議を2回に分けた。第1回の定時役員会は、昨年4/26(日)19名全員の出席により開催。20年度活動報告と会計決算・監査報告を行い満場一致で承認した。第2回目の定時役員会は、5/31(日)19名全員の出席で開催。役員選任・委員選出および事業計画と会計予算の審議を行い満場一致で承認した。

(2) 会議の開催
 延期回数: 85回(前年度比99%)
 延出席者数: 654人(前年度比97%)
 但し、活動局活動委員の地区会議は含まない。

(3) 高齢化率35%は、宝塚市内校区の最高位にあり「高齢者福祉のボランティア活動」について9/4(金)代表者16名により座談会を開催した。

(4) 阪神北県民局の全県規模による20地区選定「コミュニティ・アワード2009」に参加した。

(5) 11/22(日)加東市で開催され、パネル展示を行った。また、この報告を3/13(土)宝塚市立地域利用施設西谷会館で行なった。

(6) 他市からの研修会を受入
 全国的に地方分権が進む中、3/11(木)鳥取市日進地区まちづくり協議会から21名の来訪を受け、地域課題検討の研修交流会を行った。

(7) 域外でのパネル展示。
 ① 4/11(土)、12(日)アピオ3で「スプリングフェスタ(逆瀬川地区)」に出展。
 ② 11/10(火)、11(水)、光ガ丘中学校「総合文化発表会」に出展。

事務局活動事業

広報委員

地域自治を担う組織づくりは、情宣活動が非常に大切である。情報の受・発信に努め住民にオープンな情報の伝達を図った。

① 広報紙の発行: 年4回、B4版4面、カラー印刷で行った。

② ホームページ・ネット掲示板・ブログの更新を活性化させた。6/20付「NPOマネジメント」の隔月刊誌で、ゆずり葉コミュニティのブログを掲載された。

③ 「宝塚市まちづくり協議会代表者会議」が、11/17(火)、2/15(月)に開催され3役が出席した。

④ 宝塚市まちづくりフォーラムが2/28(日)に開催され参加した。

⑤ 「宝塚市第2ブロックまちづくり連絡会議(地域創造会議)」が、7/11(土)に開催され、地域課題「拠点施設の有効活用に伴う諸方策」を提案した。

⑥ 「宝塚市まちづくり協議会」に参加した。

⑦ 「宝塚市自治会連合会」によりマンション管理組合理事長に対し11/29(日)、自治会設立と宝塚市自治会連合会への加入促進の説明会が行なわれた。「逆瀬川マンション自治会」が設立されて連合会に加入した。

⑧ 「宝塚市第2ブロックまちづくり連絡会議(地域創造会議)」が、7/11(土)に開催され、地域課題「拠点施設の有効活用に伴う諸方策」を提案した。

施設委員

活動拠点「ゆずり葉コミュニティルーム」の利用状況は、延783時間/年、延283回/年であった。

活動局活動支援事業

(1) 地域交流事業
 ① 「白瀬川両岸集合住宅協議会」は毎月代議員が集まりコミュニケーション会議を行った。
 ② シネマシアター上映会は、毎月数箇所の屋内会場や野外で行い、映画を通して親睦を図った。
 ③ 自治会や老人会、福祉委員などが桜祭り、夜桜の集い、盆踊り大会、夏祭り、文化祭、音楽会、展覧会、お茶会、絵画展、もちつき、秋穫祭、など活発な事業を行い、住民の連帯意識の醸成と文化の高いまちづくりを形成した。

(2) 子どもの健全育成・三世代交流事業
 ① 子どもの親・高齢者のふれあいを通じて連帯意識を醸成する。里山ハイキング&パーベキュー、芋ほり、やきもの体験学習、子どもどうどん打ち体験、遊ぼう会など野外で三世代のふれあい事業を実施し、子どもたちの育成を図った。
 ② 文化庁委嘱事業「伝統文化こども教室」が政府の事業仕分でなくなったが継続事業として進展させた。
 ③ 「エコキッズ運動」を活性化させ世界の発展途上国の子どもたちにワクチンを贈った。

(3) 防災・防犯推進事業
 ① 育成会児童の見守り同伴下校のボランティア参加の呼びかけ実施。児童の登下校時に時間を合わせての散歩や植木の手入れなど児童の見守りを行う。
 ② 環境美化推進事業
 「まちをきれいに」を合言葉に公園や川の清掃活動を行った。
 ③ ゆずり葉散策路整備事業
 平成10年から始まった整備事業を継続して、豊かな自然を活かした身近な場所に四季折々の緑と花があり、高齢者・子ども家族揃って出来る「健康づくりの散策路整備」活動を行った。

(4) 健康福祉ネットワーク事業
 ① 高齢者福祉、子育て支援、異世代交流、健康教室などの出前講座活用を行った。

平成22年度の事業計画および会計予算については、平成21年度の実績とほぼ同様のため紙面の都合により掲載を省略しました。

《ボランティアの「活動者登録届」提出による支出明細表》

宝塚市社会福祉協議会の福祉コミュニティ支援事業助成金

- ① 桜まつり 50,264円
- ② 敬老の日お祝いサロン 30,197
- ③ カラオケサロンのメンテナンス 24,000
- ④ 光ガ丘中学校文化祭パネル展示 16,968
- ⑤ 福祉事業その他4件 28,786
- (合計) 150,215



兵庫県阪神北県民局の県民交流広場事業助成金

- ① 文化祭・音楽会音響照明代 100,000円
- ② 盆踊り大会 51,487
- ③ 白瀬川文化教室 36,724
- ④ 里山ハイキング&パーベキュー 32,245
- ⑤ 秋穫祭 31,649
- ⑥ シネマシアタークラブ 30,000
- ⑦ 野外映画会 29,698
- ⑧ 大型紙芝居、人形劇 28,000
- ⑨ 福祉事業広報活動(会報・ニュース) 58,730
- ⑩ その他8件の事業 78,171
- (合計) 476,704



信頼と支援を得る情報開示事例集として称賛された。また12/3にはアクセス数が50万件を超えた。

書記委員

役員会の議事録を速やかに作成し役員19名と委員18名に配布している。レジメや議事録は紙ベースとともにインターネットで情報公開すると同時にデータストックをしている。

経理委員

支払の請求があれば、出納は書類を検証して迅速・正確に行った。補助金の申請と報告書は、行政マニュアルに従って、説明責任が果たせるよう作成・提出した。